



ペンネーム	juuza
-------	-------

【エピソードのタイトル】

27km地点。

【エピソードの内容】

(去年、初めて応援に行った時のことです。)

同級生3名がエントリーしたのを聞いて応援に駆け付けました。

マラソンはTVで見て応援するものだと思っていたので、現地で応援するのは初めてでした。

スタート後(27km地点)、再度応援する為同級生ランナー3名を待ちました。

時間に余裕があったので、走り行くランナーを沿道の人達と一緒に応援していました。

ふと気が付くと、年配の女性がランナーに声を掛けてました。

手に白い紙を持っていたので、何かなと思い見ると、「がんばれ」と書かれてました。

ランナー一人一人に声とメッセージ。

ただ、ただ、頭の下がる思いになりました。

沿道で応援している人達も、本当に熱いです。

同級生ランナーを応援に来て、沿道の応援に感動出来るなんて、マラソンって良いですね。

そして、その感動を貰った私が一念奮起。

碌な運動もしてなかった私が今年の下関海響マラソンに初挑戦します。

目標は完走ですが、27km地点は必ず通過したいと思います。

27km地点でお会い出来る事を楽しみに走りたいと思います。

それと、マラソンって一人で走る孤独な競技と思ってましたが、

沿道の応援、そしてボランティア、スタッフ etc.そして、家族の協力。

決して一人じゃあないんだと、感じさせて貰えた感動の一日でした。

※ちなみに同級生ランナーは全員見事、完走しました。